

認定第 1 号

平成 25 年度木古内町一般会計決算認定について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 3 項の規定により、平成 25 年度木古内町一般会計決算を別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成 26 年 9 月 5 日 提出
木古内町長 大森 伊佐緒

認定第 2 号

平成 25 年度木古内町国民健康保険特別会計決算認定について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 3 項の規定により、平成 25 年度木古内町国民健康保険特別会計決算を別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成 26 年 9 月 5 日 提出
木古内町長 大森 伊佐緒

認定第 3 号

平成 25 年度木古内町後期高齢者医療特別会計決算認定について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 3 項の規定により、平成 25 年度木古内町後期高齢者医療特別会計決算を別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成 26 年 9 月 5 日 提出
木古内町長 大森 伊佐緒

認定第4号

平成25年度木古内町国民健康保険病院事業会計決算認定について

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第4項の規定により、平成25年度木古内町国民健康保険病院事業会計決算を別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成26年9月5日提出
木古内町長 大森 伊佐緒

認定第 5 号

平成 25 年度木古内町水道事業会計決算認定について

地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 30 条第 4 項の規定により、平成 25 年度木古内町水道事業会計決算を別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成 26 年 9 月 5 日 提出
木古内町長 大森 伊佐緒

認定第 6 号

平成 25 年度木古内町介護老人保健施設事業会計決算認定について

地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 30 条第 4 項の規定により、平成 25 年度木古内町介護老人保健施設事業会計決算を別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成 26 年 9 月 5 日 提出
木古内町長 大森 伊佐緒

認定第 7 号

平成 25 年度木古内町介護保険事業特別会計決算認定について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 3 項の規定により、平成 25 年度木古内町介護保険事業特別会計決算を別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成 26 年 9 月 5 日 提出
木古内町長 大森 伊佐緒

認定第 8 号

平成 25 年度木古内町介護サービス事業特別会計決算認定について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 3 項の規定により、平成 25 年度木古内町介護サービス事業特別会計決算を別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成 26 年 9 月 5 日 提出
木古内町長 大森 伊佐緒

認定第 9 号

平成 25 年度木古内町下水道事業特別会計決算認定について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 3 項の規定により、平成 25 年度木古内町下水道事業特別会計決算を別紙監査委員の意見を付けて議会の認定に付する。

平成 26 年 9 月 5 日 提出
木古内町長 大森 伊佐緒

別紙

監査委員意見書

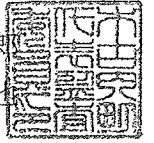
目次

平成 25 年度木古内町各会計決算及び基金運用状況審査意見書	1 ページ
1 木古内町一般会計	2～4 ページ
2 木古内町国民健康保険特別会計	5～6 ページ
3 木古内町後期高齢者医療特別会計	6～7 ページ
4 木古内町介護保険事業特別会計	7～8 ページ
5 木古内町介護サービス事業特別会計	8 ページ
6 木古内町下水道事業特別会計	9 ページ
7 奨学資金貸付運用基金に関する調書	10 ページ
平成 25 年度木古内町各事業会計決算審査意見書	11 ページ
1 木古内町水道事業会計	12～14 ページ
2 木古内町国民健康保険病院事業会計	14～17 ページ
3 木古内町介護老人保健施設事業会計	17～19 ページ
平成 25 年度健全化判断比率審査意見書	20 ページ
平成 25 年度資金不足比率審査意見書	21 ページ

平成26年8月25日

木古内町長 大森 伊佐緒 様

木古内町監査委員 森井 俊郎
木古内町監査委員 又地 信也

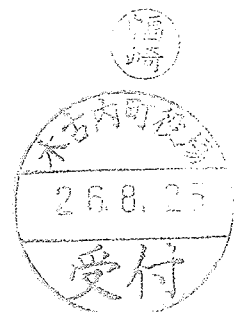


平成25年度各会計決算、基金運用状況、各事業会計決算、健全化判断比率及び
資金不足比率の審査結果について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第2項及び第241条第5項、地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項並びに地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項及び第22条第1項の規定により、審査に付された平成25年度木古内町各会計決算、基金運用状況、各事業会計決算、健全化判断比率及び資金不足比率について審査をした結果、下記のとおり意見を付する。

記

平成25年度木古内町各会計決算及び基金運用状況審査意見書	1ページ～10ページ
平成25年度各事業会計決算審査意見書	11ページ～19ページ
平成25年度健全化判断比率審査意見書	20ページ
平成25年度資金不足比率審査意見書	21ページ



平成25年度木古内町各会計決算及び基金運用状況審査意見書

1. 審査の対象

- (1) 平成25年度 木古内町一般会計
- (2) 平成25年度 木古内町国民健康保険特別会計
- (3) 平成25年度 木古内町後期高齢者医療特別会計
- (4) 平成25年度 木古内町介護保険事業特別会計
- (5) 平成25年度 木古内町介護サービス事業特別会計
- (6) 平成25年度 木古内町下水道事業特別会計
- (7) 平成25年度 奨学資金貸付運用基金に関する調書

2. 審査すべき決算書の送付を受けた日

平成26年7月14日

3. 審査の期間

平成26年7月16日から平成26年8月12日まで

4. 審査の概要

審査にあたり、町長から提出を受けた決算書及び奨学資金貸付運用基金に関する調書とその附属書類について関係職員の説明を受け、その正否を確認するため関係諸帳簿並びに証書等の照合、点検及び聴取等の手順によって審査した。

5. 審査の結果

審査対象の各会計決算及び奨学資金貸付運用基金に関する調書は、いずれも計数に誤りはなく適正に決算が行われていることを確認した。

なお、本決算審査を通じて今後、留意又は善処すべきと思われる点、その他特に感じた事項について所見を述べると、次のとおりである。

1. 一般会計

◎決算総括

平成25年度の決算は、歳入総額が4,630,257,119円で、歳入現額5,126,175,000円に対しての執行率は90.3%で、前年度の歳入総額より125,084,649円の増となっている。

歳出総額は4,451,435,313円で、予算現額に対する執行率は86.8%で、前年度の歳出総額より85,483,168円の増となり、歳入歳出差引き178,821,806円の収支剰余となったが、翌年度へ繰り越す一般財源が73,423,000円あり、実質の収支は105,398,806円となっている。

単年度の収支は、平成24年度の実質収支の138,798,325円を差し引いた△33,399,519円となるが、財政調整基金積立金235,495,263円を加えた202,095,744円が実質単年度収支となる。

◎歳入

歳入総額は4,630,257,119円で、予算現額に対して495,917,881円の減となっているが、継続費通次繰越や繰越明許費の未収入特定財源となる73,423,000円は平成26年度の収入となる。

歳入で予算現額より増となった主なものは、地方交付税67,016,000円、使用料及び手数料2,006,056円、財産収入1,556,467円等である。減となった主なものは町税2,413,904円、国庫支出金143,765,605円、道支出金5,156,788円、諸収入49,257,586円、町債368,900,000円等である。

不納欠損額は町税2,672,791円、使用料及び手数料40,750円で、合計は2,713,541円で前年度より3,517,008円の減少となっている。

収入未済額は87,449,348円で、前年度より1,804,643円の増で固定資産税の滞納繰越分の占める割合が大きなものとなっている。

最近5年間の不納欠損額及び収入未済額の状況は次のとおりである。

(単位：円、%)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
不 納 欠 損 額	町税	2,076,633	2,643,352	2,722,232	2,481,932	2,672,791
	町民税	666,957	1,556,734	738,232	1,235,732	1,217,077
	固定資産税	1,385,876	1,060,218	1,947,200	1,194,200	1,330,114
	軽自動車税	23,800	26,400	36,800	52,000	125,600
	使用料及び手数料	27,800	603,900	704,300	3,748,617	40,750
	住宅使用料	0	572,300	669,800	3,710,767	0
	総務手数料	27,800	31,600	34,500	37,850	40,750
	諸収入	0	0	0	0	0
	計	2,104,433	3,247,252	3,426,532	6,230,549	2,713,541
	対前年比	80.4	154.3	105.5	181.8	43.6
調定総額	4,547,442,075	4,352,699,481	4,380,332,094	4,597,047,724	4,720,420,008	
対調定総額比	0.05	0.07	0.08	0.14	0.06	

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
収	町税	60,159,899	63,222,527	68,097,117	70,529,217	72,064,072
	町民税	30,642,742	32,323,051	33,834,802	33,082,987	32,656,240
	固定資産税	28,481,677	29,686,096	32,983,705	36,024,820	37,892,722
	軽自動車税	1,035,480	1,213,380	1,278,610	1,421,410	1,515,110
	入湯税	0	0	0	0	0
入	分担金及び負担金	0	0	0	20,000	0
	負担金	0	0	0	20,000	0
未	使用料及び手数料	18,176,175	18,386,672	17,232,606	13,713,450	14,133,793
	使用料	17,772,525	17,943,722	16,735,106	13,187,600	13,585,143
	手数料	403,650	442,950	497,500	525,850	548,650
済	財産収入	767,609	759,453	746,057	748,607	671,833
	財産運用収入	767,609	759,453	746,057	748,607	671,833
	財産売却収入	0	0	0	0	0
額	諸収入	601,223	708,733	704,298	633,431	579,650
	計	79,704,906	83,077,385	86,780,078	85,644,705	87,449,348
	対前年比	110.3	104.2	104.5	98.7	102.1
	対調定総額比	1.75	1.91	1.98	1.86	1.85

(1) 町税

調定額514,717,959円、収入済額439,981,096円、収入率は85.5%で、前年度対比543,959円の減で、収入済額は年々減少の傾向にある。

不納欠損額は2,672,791円で、前年度対比190,859円の増額。収入未済額は72,064,072円で前年度より1,534,855円の増額となり、毎年増加傾向にあり憂慮される状況となっている。

① 町民税

調定額213,297,635円、収入済額179,424,318円、収入率は84.1%で、前年度対比4,275,820円の減となっている。収入済額のうち5,713,943円が滞納繰越分で、前年度より335,511円の増で滞納繰越分の収納に対する努力は認められる。収入未済額は32,656,240円で前年度対比426,747円の減であるが、滞納繰越分は26,103,567円となっており、収納についてはなお一層の対応を望むものである。

不納欠損額は1,217,077円で、前年度対比18,655円の減となっている。

② 固定資産税

国有資産等所在地市町村交付金5,176,700円を除く調定額227,142,720円に対して、収入済額は187,919,884円で、収入率は82.7%で、前年度対比1,784,899円の増となっている。

収入未済額は37,892,722円で、前年度対比1,867,902円の増となり、滞納繰越分が31,428,601円で、前年度より1,864,881円が増加しているため、町民税を含め徴収に特段の努力をされたい。

不納欠損額は1,330,114円で、前年度対比135,914円の増となっている。

③ 軽自動車税

調定額9,398,110円、収入済額7,757,400円、収入率は82.5%で、前年度対比29,700円の減となっている。収入済額のうち滞納繰越分の収入額は163,900円となっている。収入未済額1,515,110円のうち、1,115,110円が滞納繰越分となっており、今後とも収納に努力されたい。

なお、不納欠損額は125,600円で、前年度対比73,600円の増となっている。

(2) 使用料及び手数料

調定額80,478,599円、収入済額66,304,056円、収入率は82.4%で、前年度対比635,315円の減となっており、収入未済額は14,133,793円で、前年度対比420,343円の減、不納欠損額は手数料の40,750円となっている。

① 使用料

調定額67,313,539円、収入済額53,728,396円、収入率は79.8%で、収入未済額は13,585,143円となっている。

使用料収入の88.1%を占める住宅使用料の収入未済額は13,509,587円で前年度対比386,226円の増で、滞納繰越分が12,526,727円を占めており、退去者の滞納繰越が8件、5,893,940円と47.1%となっており、収納については対策・協議を徹底しなお一層の努力に期待する。

駐車場使用料の収入未済額は6戸75,556円で、2件1,890円の収入はあったものの前年度対比も13,068円の増となっており、収入未済額の増とならないよう収納に努力されたい。

② 手数料

調定額13,165,060円、収入済額12,575,660円、収入率は95.5%で、収入未済額は548,650円で、収入済額は前年度対比1,705,456円の減となっている。

使用料の中で大きく占める住宅使用料の収納状況は次のとおりである。

(単位：円、%)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
現 年 度 分	調定額	44,962,300	46,556,300	45,903,500	46,146,600	47,718,000
	収入済額	43,829,370	45,278,500	45,118,500	45,510,510	46,735,140
	収入未済額	1,132,930	1,277,800	785,000	636,090	982,860
	収入率	97.5	97.3	98.3	98.6	97.9
滞 納 繰 越 分	調定額	17,744,146	17,707,962	17,879,344	16,671,673	13,123,361
	収入済額	1,168,614	534,118	1,322,871	473,635	596,634
	収入未済額	16,575,532	16,601,544	15,886,673	12,487,271	12,526,727
	収入率	6.6	3.0	7.4	2.8	4.5
合 計	調定額	62,706,446	64,264,262	63,782,844	62,818,273	60,841,361
	収入済額	44,997,984	45,812,618	46,441,371	45,984,145	47,331,774
	収入未済額	17,708,462	17,879,344	16,671,673	13,123,361	13,509,587
	収入率	71.8	71.3	72.8	73.2	77.8

(3) 諸収入

学校給食費本人負担金の調定額は14,294,944円、収入済額13,726,794円、収入率は96.0%で、前年度対比762,373円の減となっている。収入未済額は568,150円で、平成25年度に発生した未納分は3名82,800円であり、種々の理由等により滞納者に対する納付督促等の対応にも苦慮しているが、今後とも収納対策に努力されたい。

◎歳出

歳出総額は4,451,435,313円で、予算現額に対して翌年度繰越額528,067,000円（継続費逐次繰越額12,747,000円、繰越明許費繰越額515,320,000円）を除いた146,672,687円が不用額となっている。

不用額で大きかったものは、総務費41,730,578円で、新幹線建設工事の負担減が19,479,354円、広域観光推進費の道補助に伴う財源確保による減14,153,048円、施設管理に係る経費の減3,921,410円などとなっている。

民生費13,223,256円は、介護給付費の減、心身障害者等の医療費等福祉関係の経費減が大きな要因となっている。

土木費69,913,414円は、町道南北線工事の入札減36,072,025円、買収用地の単価や面積の変更による減27,059,205円が主たるものとなっている。

公債費6,891,307円については、一時借入が生じなかったことにより少額に抑えられることができたものである。

2. 国民健康保険特別会計

国保特別会計の収支状況は、歳入889,412,542円、歳出766,232,226円、歳入歳出差引き123,180,316円が翌年度へ繰り越しとなった。

国民健康保険税の収入状況は、調定額237,948,543円、収入済額143,970,558円、収納率は60.5%で、前年度の収入額より2,950,627円の減となっている。収入未済額は88,892,108円（滞納繰越分75,549,452円、現年度分13,342,656円）で前年度より2,222,635円の減となり、若干ではあるが改善されたと思われるが、滞納繰越額はほぼ前年度と変わりなく、今後とも増とならないよう留意されたい。滞納繰越分の収入額は10,466,914円（うち滞納整理機構収納分は3,624,797円）で前年度より3,364,383円の増となっている。

国民健康保険税の不納欠損処分は平成11年から平成22年までの56件、5,085,877円で前年度より178,200円の増で若干ではあるが増加傾向にあり憂慮される。

保険税納入に係る督促手数料は、調定額518,600円、収入済額96,900円、収入未済額は386,550円で、不納欠損額35,150円は保険税の不納欠損と共に処理されている。

国民健康保険税の収納状況、不納欠損額及び収入未済額（手数料を含む）の状況は次のとおりである。

〔収納状況〕

（単位：円、％）

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
現 年 度	一 般 被 保 険 者	調定額	154,271,515	152,598,420	148,626,273	147,114,619	134,679,166
		収入済額	139,305,895	135,787,754	132,025,351	131,587,047	121,566,823
		収入未済額	14,965,620	16,810,666	16,600,922	15,527,572	13,112,343
		収入率	90.3	89.0	88.8	89.4	90.3
分	退 職 被 保 険 者	調定額	12,190,285	12,675,680	10,239,027	8,328,181	12,167,134
		収入済額	12,008,179	12,097,046	9,628,509	8,231,607	11,936,821
		収入未済額	182,106	578,634	610,518	96,574	230,313
		収入率	98.5	95.4	94.0	98.8	98.1

			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
滞 納 繰 越 分	一 般 被 保 険 者	調定額	71,604,894	75,610,343	79,323,556	84,949,914	88,869,202
		収入済額	7,113,627	8,074,630	5,317,391	6,834,807	10,406,003
		収入未済額	61,116,823	62,930,390	68,944,692	73,351,330	73,377,322
		収入率	9.9	10.7	6.7	8.0	11.7
	退 職 被 保 険 者	調定額	2,292,929	1,601,235	2,049,083	2,550,891	2,233,041
		収入済額	722,610	130,786	108,710	267,724	60,911
		収入未済額	1,419,129	1,470,449	1,940,373	2,139,267	2,172,130
		収入率	31.5	8.2	5.3	10.5	2.7
合 計	一 般 被 保 険 者	調定額	225,876,409	228,208,763	227,949,829	232,064,533	223,548,368
		収入済額	146,419,522	143,862,384	137,342,742	138,421,854	131,972,826
		収入未済額	76,082,443	79,741,056	85,545,614	88,878,902	86,489,665
		収入率	64.8	63.0	60.3	59.6	59.0
	退 職 被 保 険 者	調定額	14,483,214	14,276,915	12,288,110	10,879,072	14,400,175
		収入済額	12,730,789	12,227,832	9,737,219	8,499,331	11,997,732
		収入未済額	1,601,235	2,049,083	2,550,891	2,235,841	2,402,443
		収入率	87.9	85.6	79.2	78.1	83.3

〔不納欠損及び収入未済額の状況〕

(単位：円、%)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
不 納 欠 損 額	金額	3,542,034	4,628,123	5,081,823	4,939,477	5,121,027
	前年対比	83.4	130.7	109.8	97.2	103.7
	保険税・手数料の 調定に占める割合	1.5	1.9	2.1	2.0	2.1
収 入 未 済 額	金額	78,056,728	82,176,989	88,516,755	91,537,243	89,278,658
	前年対比	105.1	105.3	107.7	103.4	97.5
	保険税・手数料の 調定に占める割合	32.4	33.8	36.8	37.6	37.4

3.後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計の収支状況は、歳入187,322,783円、歳出184,577,132円、歳入歳出差引き2,745,651円が翌年度へ繰り越しとなった。

後期高齢者医療保険料の収納状況は、調定額50,195,300円、収入済額49,944,100円、収入率は99.5%で前年度より2,026,700円の増で、高齢化の進行が現れている。収入済額のうち特別徴収保険料が36,471,200円で、73.0%を占めている。普通徴収保険料は調定額13,724,100円、収入済額13,472,900円、収入率は98.2%で収入未済額251,200円（現年度分12,800円、滞納繰越分238,400円）についての収納と収入未済額の増とならないよう努められたい。

後期高齢者医療保険料のうち、普通徴収の収納状況は次のとおりである。

〔後期高齢者医療保険料のうち普通徴収の収納状況〕

(単位：円、%)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
現 年 度 分	調定額	14,218,000	14,012,100	12,880,200	13,726,300	13,479,100
	収入済額	14,152,000	13,928,300	12,703,700	13,720,500	13,466,300
	収入未済額	66,000	83,800	176,500	5,800	12,800
	収入率	99.5	99.4	98.6	100.0	99.9
滞 納 繰 越 分	調定額	283,300	268,400	248,100	372,600	245,000
	収入済額	85,200	104,100	52,000	133,400	6,600
	収入未済額	198,100	164,300	196,100	239,200	238,400
	収入率	30.1	38.8	21.0	35.8	2.7
合 計	調定額	14,501,300	14,280,500	13,128,300	14,098,900	13,724,100
	収入済額	14,237,200	14,032,400	12,755,700	13,853,900	13,472,900
	収入未済額	264,100	248,100	372,600	245,000	251,200
	収入率	98.2	98.3	97.2	98.3	98.2

4. 介護保険事業特別会計

介護保険事業特別会計の収支状況は、歳入637,129,934円、歳出635,086,084円、歳入歳出差引き2,043,850円が翌年度へ繰り越しとなった。

介護保険料の収納状況は、調定額92,172,500円、収入済額88,098,400円、収入率は95.6%で前年度対比92,800円の増となっている。

収入未済額は3,181,300円で前年度対比186,700円の減であるが、滞納繰越分が若干ながら増加傾向にあるため収納に努力されたい。

不納欠損額は28件、892,800円で、前年より106,500円の増となっている。

なお、督促手数料の収入未済額34,200円の収納についても早急に処理されたい。

介護保険料の収納及び不納欠損、収入未済額の推移状況は次のとおりである。

〔介護保険料収納状況〕

(単位：円、%)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
現 年 度 分	調定額	90,353,600	91,036,500	88,670,200	89,039,100	88,804,500
	収入済額	89,296,600	89,890,900	87,459,600	87,672,100	87,656,500
	収入未済額	1,057,000	1,145,600	1,210,600	1,367,000	1,148,000
	収入率	98.8	98.7	98.6	98.5	98.7

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
滞納繰越分	調定額	2,675,112	2,677,450	2,961,250	3,120,800	3,368,000
	収入済額	596,600	242,200	305,800	333,500	441,900
	収入未済額	1,620,450	1,815,650	1,910,200	2,001,000	2,033,300
	収入率	22.3	9.0	10.3	10.7	13.1
合計	調定額	93,028,712	93,713,950	91,631,450	92,159,900	92,172,500
	収入済額	89,893,200	90,133,100	87,765,400	88,005,600	88,098,400
	収入未済額	2,677,450	2,961,250	3,120,800	3,368,000	3,181,300
	収入率	96.6	96.2	95.8	95.5	95.6

〔不納欠損・収入未済額の状況〕

(単位：円、%)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
不納欠損額	介護保険料	458,062	619,600	745,250	786,300	892,800
	手数料	0	7,600	8,300	10,400	10,200
	計	458,062	627,200	753,550	796,700	903,000
	前年対比	78.4	136.9	120.1	105.7	113.3
	調定総額	93,054,212	93,759,250	91,684,950	92,230,900	92,228,600
	対調定総額比	0.5	0.7	0.8	0.9	1.0
収入未済額	介護保険料	2,677,450	2,961,250	3,120,800	3,368,000	3,181,300
	手数料	13,200	27,600	36,400	49,300	34,200
	計	2,690,650	2,988,850	3,157,200	3,417,300	3,215,500
	前年対比	100.3	111.1	105.6	108.2	94.1
	対調定総額比	2.9	3.2	3.4	3.7	3.5

5.介護サービス事業特別会計

介護サービス事業特別会計の収支状況は、歳入歳出同額の3,994,390円（前年度対比90,710円の減）となっている。

歳入のうち介護給付費収入は110件、1,422,350円、（前年度対比5,670円減）、介護予防給付費収入は617件、2,572,040円（前年度対比85,040円減）となっている。

歳出は、介護保険事業特別会計繰出金3,330,550円が主たるもので、介護予防サービス計画委託料557,000円、会議負担金等106,840円となっている。

6.下水道事業特別会計

下水道事業特別会計の収支状況は、歳入206,280,162円、歳出204,080,226円、歳入歳出差引き2,199,936円が翌年度へ繰り越しとなった。

歳入のうち、受益者負担金の収入状況は、調定額13,232,322円、収入済額11,116,855円、収入率は84.0%で、その内訳は現年度分収入済額10,772,438円、収入率は96.9%で、滞納繰越分の収入済額は344,417円、収入率は16.3%となっている。収入未済額は2,038,116円(現年度分342,517円、滞納繰越分1,695,599円)で、前年より328,494円減少しているが、滞納繰越分の収納に努力を期待する。

なお、受益者負担金の不納欠損額は3件77,351円となっている。

下水道使用料の状況は、調定額21,918,540円、収入済額21,841,847円、収入率は99.7%で、収入未済額は76,693円(現年度分60,270円、滞納繰越分16,423円)となっている。

下水道接続件数は85件増の530件、接続率は61.92%で計画を上回る実績となっているが、今後とも健全経営が図られるよう望むものである。

受益者負担金及び下水道使用料の収納状況は、次のとおりである。(単位：円、%)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
受 益 者 負 担 金	現 年 度	調定額	15,626,727	3,741,701	4,692,258	11,379,126	11,114,955
		収入済額	14,873,781	3,585,583	4,285,409	10,835,749	10,772,438
		収入未済額	752,946	156,118	406,849	543,377	342,517
		収入率	95.2	95.8	91.3	95.2	96.9
	滞 納 繰 越	調定額	2,970,410	2,965,498	1,765,774	2,043,942	2,117,367
		収入済額	409,680	1,258,675	99,643	220,709	344,417
		収入未済額	2,336,802	1,661,610	1,666,131	1,823,233	1,695,599
		収入率	13.8	42.4	5.6	10.8	16.3
下 水 道 使 用 料	現 年 度	調定額	18,026,550	18,003,090	19,847,940	20,676,180	21,855,330
		収入済額	17,987,130	17,957,940	19,788,790	20,633,970	21,795,060
		収入未済額	39,060	45,150	59,150	42,210	60,270
		収入率	99.8	99.7	99.7	99.8	99.7
	滞 納 繰 越	調定額	3,360	39,060	45,150	78,050	63,210
		収入済額	3,360	39,060	26,250	57,050	46,787
		収入未済額	0	0	18,900	21,000	16,423
		収入率	100.0	100.0	58.1	73.1	74.0

7. 奨学資金貸付運用基金に関する調書

平成25年度の奨学資金貸付は、10名2,040,000円で前年度と同額で、償還額は7,942,400円（現年度分7,121,200円、収納率88.1%、過年度分821,200円、収納率9.4%）で、年度末の貸付残高は38,547,300円となっている。

償還遅延による未納額が8,858,500円で、前年度より156,700円の増となっており、年々増加傾向にあることが課題となっている。28名の遅延者のうち20名については償還予定額の内入れという形で納入されている。しかし、残りの8名については督促対応にもかなり苦慮している状況にあるが、本人はもとより今後は勤務先との相談を含め、納入に向けた努力に期待したい。

平成25年度各事業会計決算審査意見書

1. 審査の対象

- (1) 平成25年度 木古内町水道事業会計
- (2) 平成25年度 木古内町国民健康保険病院事業会計
- (3) 平成25年度 木古内町介護老人保健施設事業会計

2. 審査すべき決算書の送付を受けた日

平成26年7月14日

3. 審査の期間

平成26年7月16日から平成26年8月12日まで

4. 審査の概要

審査にあたり、町長から提出を受けた決算書及び附属書類について関係職員の説明を受け、その正否を確認するため関係諸帳簿並びに証書等の照合、点検及び聴取等の手順によって審査を実施した。

5. 審査の結果

審査対象の各会計決算は、いずれも計数に誤りはなく適正に決算が行われていることを確認した。

なお、本決算審査を通じて今後、留意又は善処すべきと思われる点、その他特に感じた事項について所見を述べると、次のとおりである。

1. 水道事業会計

水道事業会計の収支状況(税抜き)は、水道事業収益129,450,393円、事業費用153,296,063円で、収益費用差引き23,845,670円が純損失となっている。これは、中央通改良に係る水道管工事の固定資産減耗費20,331,349円によるものであるが、現金支出を伴わないため資金不足とはなっていないが、前年度繰越欠損金16,099,445円があり、当年度決算では39,945,115円が繰越欠損金として計上されている。

人口減等による事業収益を考慮し、水道料金のあり方については、検討課題と思われる。

資本的収支(税込み)は、収入13,886,300円、支出70,543,688円で、収支不足額56,657,388円は過年度損益勘定内部留保資金で補てんされている。

なお、収益的収支及び資本的収支状況の推移は次のとおりである。

【収益的収支(税抜き)】

収益

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
水道事業収益		150,586,917	138,054,201	141,107,850	139,102,961	129,450,393
対前年度比		109.0	91.7	102.2	98.6	93.1
	営業収益	132,480,809	131,279,863	132,340,992	128,064,436	119,887,226
	対前年度比	100.1	99.1	100.8	96.8	93.6
	営業外収益	18,106,108	6,774,338	8,766,858	11,038,525	9,563,167
	対前年度比	308.2	37.4	129.4	125.9	86.6

費用

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
水道事業費用		148,687,813	140,702,247	158,466,509	135,195,701	153,296,063
対前年度比		109.4	94.6	112.6	85.3	113.4
	営業費用	129,864,459	122,347,894	141,051,286	118,676,108	137,509,864
	対前年度比	112.5	94.2	115.3	84.1	115.9
	営業外費用	18,789,968	18,023,862	17,268,740	16,519,593	15,749,376
	対前年度比	92.4	95.9	95.8	95.7	95.3
	特別損失	33,386	330,491	146,483	0	36,823

【資本的収支(税込み)】

収入

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
資本的収入		31,503,500	49,368,500	98,472,700	16,840,000	13,886,300
対前年度比		皆増	156.7	199.5	17.1	82.5
	企業債	0	0	9,500,000	12,000,000	5,900,000
	国庫補助金	0	0	0	4,840,000	0
	工事負担金	22,753,500	37,976,000	88,972,700	0	7,986,300
	一般会計負担金	8,750,000	11,392,500	0	0	0

支出

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
資本的支出		70,063,885	92,642,006	145,033,773	60,779,863	70,543,688
対前年度比		135.2	132.2	156.6	41.9	116.1
	建設改良費	35,043,968	56,696,135	108,228,755	23,281,816	32,383,050
	企業債償還金	35,019,917	35,945,871	36,805,018	37,498,047	38,160,638

水道事業収益129,450,393円のうち、給水収益は119,098,022円で、前年度対比8,215,826円の減収で新幹線工事関係の終了や縮小が大きく影響しているが、給水人口が毎年減少していることも水道事業の将来に不安を残すものである。

水道料金の未収状況は、69件6,057,162円（前年度対比161,446円減）で、過年度分（平成11～24年度）3,550,384円、現年度分2,506,778円となっているが、特に過年度分の収納に努力し未収金の減少に努められたい。

なお、不納欠損は3件36,823円となっている。

損益等の状況及び未収金、不納欠損の状況、業務状況は次のとおりである。

【損益等の状況（税抜き）】

(単位：円、%)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業収益 (A)		150,586,917	138,054,201	141,107,850	139,102,961	129,450,393
対前年度比		109.0	91.7	102.2	98.6	93.1
事業費用 (B)		148,687,813	140,702,247	158,466,509	135,195,701	153,296,063
対前年度比		109.4	94.6	112.6	85.3	113.4
損益 (A-B)		1,899,104	△ 2,648,046	△ 17,358,659	3,907,260	△ 23,845,670
収益対費用比率(A/B)		101.3	98.1	89.0	102.9	84.4
当年度末処理欠損金		0	0	20,006,705	16,099,445	39,945,115
対前年度比		-	-	皆増	80.5	248.1
営 収 業 益	営業収益 (C)	132,480,809	131,279,863	132,340,992	128,064,436	119,887,226
	対前年度比	100.1	99.1	100.8	96.8	93.6
	うち給水収益	131,389,169	129,853,423	131,451,956	127,313,848	119,098,022
	対前年度比	99.8	98.8	101.2	96.9	93.5
	営業費用 (D)	129,864,459	122,347,894	141,051,286	118,676,108	137,509,864
	対前年度比	112.5	94.2	115.3	84.1	115.9
	差引 (C-D)	2,616,350	8,931,969	△ 8,710,294	9,388,328	△ 17,622,638
収益対費用比率 (C/D)		102.0	107.3	93.8	107.9	87.2
給与費		42,219,492	42,577,868	41,208,769	44,762,343	44,673,883
対前年度比		115.0	100.8	96.8	108.6	99.8
営業費用に占める給与費比率		32.5	34.8	29.2	37.7	32.5
営業収益に占める給与費比率		31.9	32.4	31.1	35.0	37.3

【未収金・不納欠損の状況】

(単位：円)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
営 未 収 業 金	現年度分	3,498,969	3,118,313	3,066,010	2,786,678	2,506,778
	過年度分	4,277,589	3,387,423	3,351,791	3,431,930	3,550,384
	計	7,776,558	6,505,736	6,417,801	6,218,608	6,057,162
不納欠損金		33,386	330,491	146,483	0	36,823

【業務の状況】

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
年度末給水人口(人)		5,247	5,111	4,957	4,802	4,652
年度末給水件数(件)		2,434	2,411	2,388	2,345	2,316
配 水 量	年間(m ³)	592,096	585,824	572,871	548,669	515,945
	1月平均(m ³)	49,341	48,819	47,739	45,722	42,995
	1日平均(m ³)	1,622	1,605	1,570	1,503	1,413
有 水 収 量	年間(m ³)	436,766	431,169	425,830	411,902	388,513
	1月平均(m ³)	36,397	35,931	35,486	34,325	32,376
	1日平均(m ³)	1,196	1,181	1,167	1,128	1,064
1日最大配水量(m ³)		2,298	2,391	2,269	2,138	2,022
有収率(%)		73.76	73.60	74.33	75.07	75.30
供給単価(円)		300.82	301.17	308.70	309.09	306.55
給水原価(円)		314.67	326.33	372.14	328.22	394.39
給水原価対供給単価比率(%)		95.6	92.3	83.0	94.2	77.7

2. 国民健康保険病院事業会計

病院事業の収支状況(税抜き)は、事業収益1,349,700,095円、事業費用1,422,208,791円、収益費用差引き72,508,696円の純損失となっている。収益では入院患者、人工透析患者の増やリハビリテーションの充実により前年度より27,286,683円の増となっているが、費用では常勤医師2名の確保による給与費の増や人工透析患者増による材料費の増などで、前年度対比44,033,837円の増で、結果として損失額も16,747,154円の増となった。

従って、前年度までの繰越欠損金461,293,057円を加えた533,801,753円が繰越欠損金として計上されているが、現金預金等の流動資産が1,008,394,674円あり、財政健全化法による連結決算には影響はないが、常勤医の確保等による患者の増や繰越欠損金の減少を目指すことに期待をする。

資本的収支(税込み)は、収入155,611,000円、支出244,962,973円で、収支不足分89,351,973円は過年度分損益勘定留保資金で補てんしている。

診療報酬被保険者分未収金は8,714,480円（過年度分4,295,994円、現年度分4,418,486円）で、特に過年度分については平成22年度以前のものが3,495,095円を占めており、収納についてはなお一層の努力に期待をする。

収益的収支及び資本的収支の状況は次のとおりである。

【収益的収支(税抜き)】

収益

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
病院事業収益		1,466,177,788	1,299,151,214	1,274,278,662	1,322,413,412	1,349,700,095
対前年度比		97.9	88.6	98.1	103.8	102.1
	医業収益	1,290,424,421	1,055,881,357	1,067,086,048	1,076,908,853	1,098,037,994
	入院収益	641,683,158	602,557,614	610,119,032	638,685,723	655,213,943
	外来収益	538,429,304	324,615,271	303,719,778	303,763,306	310,898,760
	その他医業収益	31,826,959	30,390,472	31,329,238	32,264,824	32,175,291
	他会計負担金	78,485,000	98,318,000	121,918,000	102,195,000	99,750,000
	対前年度比	96.1	81.8	101.1	100.9	102.0
	医業外収益	175,753,367	243,269,857	207,192,614	245,504,559	251,662,101
	受取利息配当金	1,074,438	101,555	352,920	2,153,552	2,144,923
	他会計補助金	19,590,000	79,536,000	69,568,000	105,584,000	87,699,000
	他会計負担金	122,213,000	135,021,000	115,120,000	115,289,000	141,910,000
	患者外給食収益	830,841	1,053,389	1,017,509	820,732	808,409
	その他医業外収益	28,057,682	22,360,313	14,781,585	15,669,875	13,931,169
	国道費補助金	3,078,000	5,197,600	4,288,000	3,868,000	3,040,000
	消費税関係	909,406	0	0	0	0
	負担金交付金	0	0	2,064,600	2,119,400	2,128,600
	対前年度比	89.5	138.4	85.2	118.5	102.5
	特別利益	0	0	0	0	0
	対前年度比	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

費用

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
病院事業費用		1,422,334,438	1,485,600,485	1,493,360,906	1,378,174,954	1,422,208,791
対前年度比		95.1	104.4	100.5	92.3	103.2
	医業費用	1,384,829,509	1,431,340,908	1,269,586,496	1,322,956,230	1,368,587,101
	給与費	816,594,223	830,501,867	834,670,299	842,711,992	900,117,563
	材料費	346,913,402	148,801,847	116,282,012	121,791,842	133,144,237
	経費	192,729,466	176,430,827	185,565,722	224,847,970	201,311,575
	減価償却費	25,303,530	110,757,506	128,925,635	129,190,627	129,802,240
	資産消耗費	32,950	160,797,522	452,723	316,258	47,118
	研究研修費	3,255,938	4,051,339	3,690,105	4,097,541	4,164,368
	対前年度比	94.8	103.4	88.7	104.2	103.4
	医業外費用	35,845,255	53,528,377	53,016,174	55,142,703	53,182,622
	支払利息	8,169,092	31,832,520	31,888,109	31,463,010	30,674,397
	繰延勘定償却費	1,664,073	6,140,160	6,390,956	6,755,731	7,128,929
	消費税関係	26,012,090	15,555,697	14,737,109	16,923,962	15,379,296
	その他医療外費用	0	0	0	0	0
	対前年度比	114.8	149.3	99.0	104.0	96.4
	特別損失	1,659,674	731,200	170,758,236	76,021	439,068
	過年度損益修正損	1,659,674	731,200	606,250	76,021	439,068
	臨時損失	0	0	170,151,986	0	0
	対前年度比	69.7	44.1	23,353.2	皆減	577.6

【資本的収支(税込み)】

収入

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
資本的収入		1,940,288,000	220,355,000	34,889,000	49,023,000	155,611,000
対前年度比		3,318.6	11.4	15.8	140.5	317.4
	企業債	1,855,800,000	166,300,000	2,900,000	11,000,000	64,400,000
	他会計負担金	8,441,000	12,383,000	28,731,000	35,023,000	80,231,000
	国庫補助金	76,047,000	41,672,000	1,692,000	3,000,000	7,320,000
	看護師奨学 資金返還金	0	0	720,000	0	0
	道費補助金	0	0	846,000	0	3,660,000

支出

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
資本的支出		1,960,973,976	303,057,070	64,457,879	86,102,703	244,962,973
対前年度比		2,848.2	15.5	21.3	133.6	284.5
	建設改良費	1,940,887,995	286,362,219	10,953,600	14,677,110	85,047,200
	企業債償還金	15,523,981	16,694,851	51,344,279	69,265,593	159,195,773
	看護師奨学資金	2,160,000	0	2,160,000	2,160,000	720,000
	他会計負担金	2,402,000	0	0	0	0

3. 介護老人保健施設事業会計

事業の収支状況（税抜き）は、施設運営事業収益389,248,568円、施設運営事業費用388,816,053円で、収益費用差引き432,515円の純利益となったが、前年度繰越欠損金22,858,875円があり、差引き当年度欠損金として22,426,360円が翌年度への繰り越しとなっている。

施設運営事業収益は前年度対比2,221,726円の減となっているが、利用者の微減、介護報酬の減によるものが主な要因となっている。

施設運営事業費用は前年度対比30,041,717円と大きく減となっているが、施設長の退職等による給与費の減が主たるものとなっている。

資本的収支は、収入42,203,000円、支出105,400,606円で、収入不足分の63,197,606円は過年度分損益勘定留保資金で補っている。

施設利用者のうち、入所利用者は1日75人の目標を目指した経営努力を図るとともに、介護サービスの向上に努力されたい。

収益的収支、資本的収支、損益の状況、施設利用者の状況は、次のとおりである。

【収益的収支（税抜き）】

収益

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
施設運営事業収益		418,986,681	387,985,966	404,002,672	391,470,294	389,248,568
対前年度比		104.1	92.6	104.1	96.9	99.4
	事業収益	401,842,938	379,500,931	395,989,683	383,976,284	382,557,912
	対前年度比	104.5	94.4	104.3	97.0	99.6
	事業外収益	17,143,743	8,485,035	8,012,989	7,494,010	6,690,656
	対前年度比	96.1	49.5	94.4	93.5	89.3

費用

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
施設運営事業費用		398,283,395	394,510,202	402,271,680	418,857,770	388,816,053
対前年度比		102.7	99.1	102.0	104.1	92.8
	事業費用	374,391,254	371,810,438	381,040,594	399,227,324	370,813,251
	対前年度比	103.1	99.3	102.5	104.8	92.9
	事業外費用	23,892,141	22,699,764	21,231,086	19,630,446	18,002,802
	対前年度比	97.0	95.0	93.5	92.5	91.7

【資本的収支（税込み）】

収入

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成24年度	平成24年度	平成25年度
資本的収入		43,711,000	40,418,000	41,004,000	41,599,000	42,203,000
対前年度比		169.2	92.5	101.4	101.5	101.5
	企業債	0	0	0	0	0
	他会計負担金	39,842,000	40,418,000	41,004,000	41,599,000	42,203,000
	他会計補助金	3,869,000	0	0	0	0

支出

(単位：円、%)

款	項	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
資本的支出		81,681,980	93,805,510	100,597,322	102,197,962	105,400,606
対前年度比		160.9	114.8	107.2	101.6	103.1
	企業債償還金	77,812,980	93,343,510	100,597,322	102,197,962	103,825,606
	建設改良費	3,869,000	462,000	0	0	1,575,000

【損益等の状況（税抜き）】

(単位：円、%)

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業収益		401,842,938	379,500,931	395,989,683	383,976,284	382,557,912
	対前年度比	104.5	94.4	104.3	97.0	99.6
事業費用		374,391,254	371,810,438	381,040,594	399,227,324	370,813,251
	対前年度比	103.1	99.3	102.5	104.8	92.9
うち	給与費	216,940,152	210,664,914	224,037,862	243,899,323	220,743,767
	対前年度比	95.2	97.1	106.3	108.9	90.5
	事業費用うち給与費比率	57.9	56.7	58.8	61.1	59.5
	事業収益うち給与費比率	54.0	55.5	56.6	63.5	57.7

【利用者の状況】

(単位：人、%)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
年延べ入所者数	26,826	26,111	27,098	26,075	26,026	
対前年度比	103.4	97.3	103.8	96.2	99.8	
年延べ短期入所者数	111	191	129	268	416	
対前年度比	66.9	172.1	67.5	207.8	155.2	
内 年延べ予防短期入所者	53	46	25	0	4	
対前年度比	81.5	86.8	0.0	皆減	皆増	
年延べ通所者数	2,616	2,155	2,553	3,040	2,938	
対前年度比	99.4	82.4	118.5	119.1	96.6	
年延べ介護予防通所者数	1,477	951	967	830	738	
対前年度比	97.5	64.4	101.7	85.8	88.9	
計	31,030	29,408	30,747	30,213	30,118	
対前年度比	102.5	94.8	104.6	98.3	99.7	
利用率	入所	92.4	90.2	93.1	90.2	90.5
	通所	53.1	40.3	45.8	50.5	48.1

平成25年度健全化判断比率審査意見書

1. 審査の対象

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率

2. 審査すべき書類の送付を受けた日

平成26年8月12日

3. 審査の期間

平成26年8月12日

4. 審査の概要

この健全化判断比率審査は、町長から提出された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類について関係職員から説明を受け、適正に作成されているかを審査した。

5. 審査の結果

(1) 総合意見

審査に付された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

(単位：%)

健全化判断比率	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	早期健全化基準
実質赤字比率	—	—	—	—	—	15.0
連結実質赤字比率	—	—	—	—	—	20.0
実質公債費比率	11.4	10.3	9.7	8.7	7.5	25.0
将来負担比率	81.8	77.9	65.2	67.2	64.7	350.0

(2) 個別意見

すべての会計が黒字決算で資金不足となっていないため、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、数値として0以下である。(記載なし)

実質公債費比率及び将来負担比率は、ともに早期健全化基準を下回っており問題はないが、引き続き今後も健全な財政運営に期待したい。

(3) 是正改善を要する事項

特に指摘すべき事項はない。

平成25年度資金不足比率審査意見書

1. 審査の対象

資金不足比率

2. 審査すべき書類の送付を受けた日

平成26年8月12日

3. 審査の期間

平成26年8月12日

4. 審査の概要

この資金不足比率審査は、町長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類について関係職員から説明を受け、適正に作成されているかを審査した。

5. 審査の結果

(1) 総合意見

審査に付された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

(単位：%)

会計の名称	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	経営健全化基準
国民健康保険 病院事業会計	—	—	—	—	—	20
水道事業会計	—	—	—	—	—	20
介護老人保健 施設事業会計	—	—	—	—	—	20
下水道事業 特別会計	—	—	—	—	—	20

(2) 個別意見

どの会計も資金不足に陥っていないが、今後も資金不足になることのないような事業運営に努められたい。

(3) 是正改善を要する事項

特に指摘すべき事項はない。